

講演テーマ

「G-SHOCK開発から学んだ

“新たな価値創造とファンづくり”」

伊部 菊雄 氏

K.I プランニング

(元 カシオ計算機株式会社)

日時:令和8年11月13日(金)18:00~19:30

会場:3号館8階 3081教室

■推薦者の言葉■

本講演の講師である伊部菊雄氏は、カシオ計算機株式会社において、1980年代初頭に腕時計「G-SHOCK」を開発した。G-SHOCKは米国で人気を博し、その後、世界的なヒット商品、さらにはグローバルブランドへと成長した。伊部氏は「Father of G-SHOCK」として商品企画・開発を先導するとともに、世界各地で開催されるG-SHOCKのイベントに参加し、現在も開発ストーリーを紹介しながら、その世界観や魅力を伝える活動をしている。

開発のきっかけは、伊部氏自身が大切な時計を落として壊してしまったという実体験であった。そこから着想した「落としても壊れない丈夫な時計」という一行の提案書が認められ、開発がスタートした。数々の困難を乗り越え、約2年後にG-SHOCKの商品化を実現した。その独創的な企画・開発プロセスは、テレビ朝日『しくじり先生 俺みたいになるな!!』をはじめ、多くのメディアで取り上げられている。発売後も、さまざまな紆余曲折を経ながら成長を続け、G-SHOCKは2026年に発売43周年を迎えた。

本講演では、商品企画、製品開発、マーケティング、ブランディングなど、多面的な活動を通じて培われた経験についてお話しいただく。また、新たな価値を創造し、商品を長く愛されるブランドへと育てるために重要な「三つの要素」をはじめ、ビジネスの実践に役立つ考え方やスキルについてもご講演いただく。本講演は、商品企画、製品開発、マーケティング、ブランディングなどの分野に携わる研究者、エンジニア、学生のほか、大企業、中小製造業、ベンチャー企業の方々を対象とし、G-SHOCKの成功事例に基づく多面的かつ実践的な示唆を提供することを目的とする。

(経済学部教授 日比野 浩典)

主催：日本大学経済学部 産業経営研究所 問合せ：日本大学経済学部 研究事務課Tel: 03-3219-3309